

鉄蓋調整数量計算書

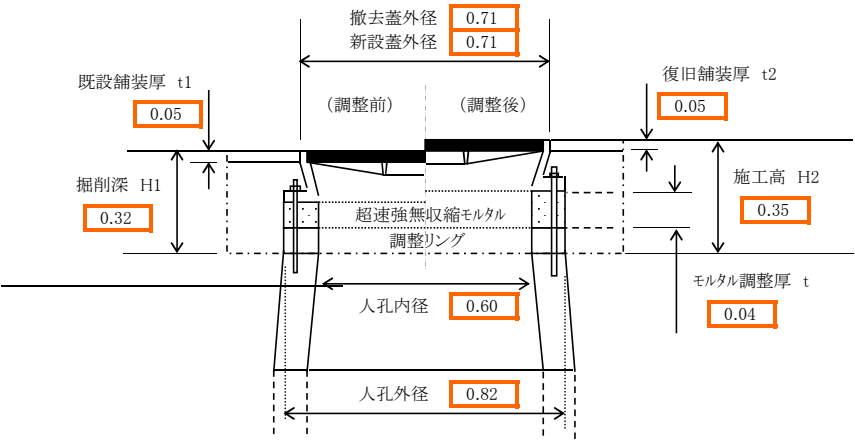
既設蓋外径平均: 650 mm 舗装厚: 50 mm

施工方法:カッター無し

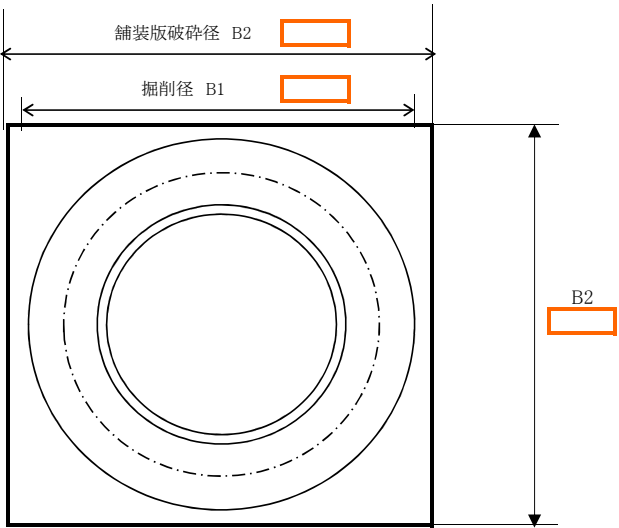
施工箇所数 (N) 1 箇所

標準断面図

※1 舗装復旧構成:表層(加熱):50mm + モルタル路盤層
※2 舗装仮復旧方法:表層(常温):50mm(モルタル路盤層の上部)



標準平面図



単独対象

人孔鉄蓋調整・取替工

材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-14) [受枠110mm]		組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-14) [受枠80mm]	0	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-25) [受枠110mm]	0	組
調整器具(コマ型調整器具等)	1	組
コンクリート用アンカプラグ M16 (3本 / 1箇所)	3	本
調整モルタル (人孔調整部のみ) 0.245㎡ × 調整高 ÷ 0.013m3/袋	40	mm 0.8 袋

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-25) [受枠80mm]	0	組
調整リング(1種) H=50	0	個
調整リング(1種) H=100	0	個
調整リング(1種) H=150	0	個
調整リング(1種) H=200	0	個
スクラップ(既設鉄蓋・受枠) 0.074t / 1組	0.00	t

土工

床堀 (人力) $(1.50^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.32 - 0.05) \times 1 = 0.33 \text{ m}^3$

埋戻し(RC-40) (人力) $(1.50^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.35 - 0.05) \times 1 = 0.37 \text{ m}^3$

構造物撤去工

土砂等運搬 0.33 m^3 ※床堀と同数量

舗装版破碎 (人力) $(0.00^2 - 0.65^2 \times \pi / 4) \times 1 = \text{m}^2$

As殻運搬・処分 $0.00 \times 0.05 = 0.00 \text{ m}^3$

Co取壊し・殻運搬・処分 $(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times (0.32 - 0.05) \times 1 = 0.00 \text{ m}^3$

舗装復旧工

不陸整正 舗装復旧工と同数量 0.00 m^2

表層(加熱) t=50mm $(0.00^2 - 0.71^2 \times \pi / 4) \times 1 = \text{m}^2$

単独対象

仮舗装撤去工

舗装版破碎 (人力) 0.00 m^2 ※表層(常温)と同数量

As殻運搬・処分 $0.00 \times 0.05 = 0.00 \text{ m}^3$

舗装仮復旧工

表層(常温) t=50mm 0.00 m^2 ※表層(加熱)と同数量